

平成23年10月17日

報道機関 関係者 各位

学校法人東京農業大学広報部

報道解禁日時：2011年10月18日（火）午後2時30分

東京農大奥多摩演習林を舞台に サントリーと森林整備・研究助成に関する協定締結 強力なパートナーと共に更なる森づくりへ

学校法人東京農業大学は10月13日(木)、サントリーホールディングス(株)(大阪府:大阪市)と森林整備および研究助成に関する協定を締結しました。この締結によりサントリー「天然水の森 東京農業大学奥多摩演習林プロジェクト」を事業として開始します。

今回の協定は、東京農業大学とサントリーが、両者の知見を活かし、より高い水源涵養機能を長期に渡って発揮できる森づくりを推進していくものです。東京農業大学奥多摩演習林の全域となる約156ha(東京都奥多摩町)の森林を対象に、サントリー「天然水の森 東京農業大学奥多摩演習林プロジェクト」として、研究と一体となった森林整備活動を進めます。また、森林が抱える様々な問題の解決に向けて継続的な教育・研究を進めている本学の活動に対して、長期的な視点での助成がサントリーから行われます。なお、研究成果については、両者が積極的に情報発信することで、森林保全や、林業再生を目指す全国の森づくりに貢献していきます。



(東京農業大学 奥多摩演習林)

【協定による主な森林整備活動】

間伐、枝打ち、作業道の開設、植生回復工、獣外防止ネットの設置、森林整備体験、環境教育 等

【協定による共同研究の内容】

森林における水源資源涵養に関する研究、森林生物の多様性に関する研究、森林の保全・管理に関する研究、大型野生生物の動態に関する研究、森林の文化・情報に関する研究 等

【サントリーのプレスリリース <http://www.suntory.co.jp/news/>】

◇このニュースリリースに関するお問合せ◇

東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科
森林政策学研究室 教授 宮林茂幸(みやばやし・しげゆき)
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
TEL:03-5477-2277(直通) FAX:03-5477-2617